

ドリルで穴空けの際に、粉塵が散らばるのを防ぎます。

更に、くすよけや、くす止めを使用することによって隙間からの漏れを防止します。

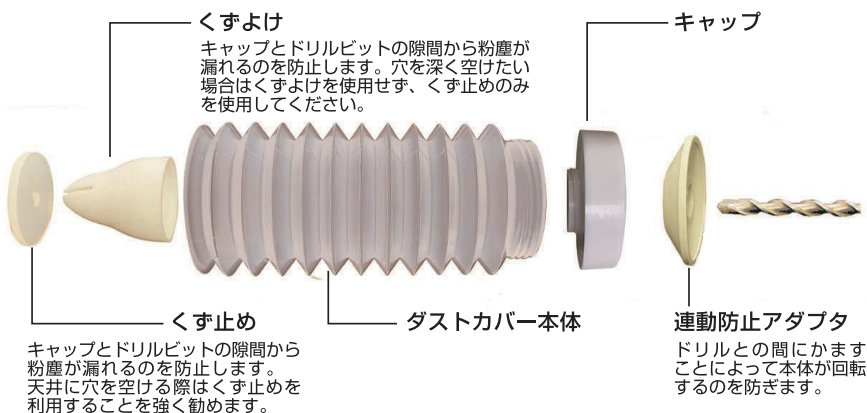
対応ドリル径

16mm以下

ドリルビット長

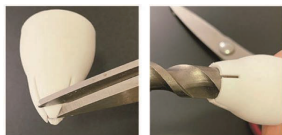
180mm以内

■ 各部名称



■ それぞれのサイズによる使い方

ドリルビットの直径が6mmを超える場合



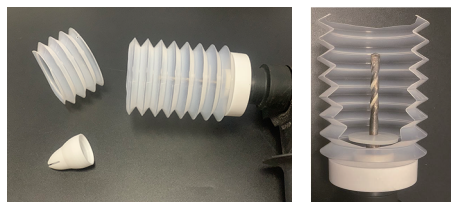
くすよけの先を適切な分だけカットしてください。(ここがきついとドリルを使用した際に、本体と一緒に回転することがございます)

ドリルビットの直径が10mmを超える場合



キャップの鉄の輪のプラスチック部分を、ハサミなどを使って適切な大きさに広げてください。

ドリルの全長が125mm未満の場合



本体をドリルビットより1~2cm長くなるようにカットしてご利用ください。穴を深く空けたい場合は、くすよけを使わずに、くす止めだけ使用してください。